

**(テーマ名) 生体機能の計測と評価**

**(シーズ概要)**

生体機能は非常に巧妙であり複雑です。これを計測し解析することは、生体を知る上で非常に重要です。解析結果を利用して、新たな機器の開発も可能です。また、生体に関する機器の評価を行うことも可能です。現在行なっている主な計測は以下のとおりです。

(1) 生体電気信号の計測

筋電図、心電図、胃電図などの計測に関する技術開発を行なっています。できる限り生体への負担が少なく、かつ行動などを拘束しないようにしています。

(2) 足趾機能の評価と解析

足は立ったり歩いたりする際に非常に重要です。その中でも足趾（足の指）の機能は特に重要で、バランスを維持するために重要な働きをします。足趾機能の評価するための多くの方法を開発しています。

**(研究成果の産業への展開例)**

運動機能の評価によるリハビリテーションの効果の判定  
 運動量の評価による予防医学への応用  
 バランス機能の評価による転倒予防  
 など

**研究者データ**

■氏名：吉田 正樹 (よしだ まさき)	■キーワード 生体電気信号、生体センサ、転倒予防
■学部：医療福祉工学部	■メッセージ： 産学官連携は、大学の責務の1つと考えているので、積極的に連携を行なって行きたい。
■学科：理学療法学科	
■職制：教授	
■E-mail：—	
■URL：—	

**産学官連絡窓口**

■大阪電気通信大学 研究支援室	
■住所：〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18番8号	
■TEL：072-824-1131 (代)、072-820-3827 (直)	■FAX：072-820-9012
■E-mail：ken-shien@isc.osakac.ac.jp	
■URL：http://www.osakac.ac.jp/	